

日本共産党

ひめだ高宏ニユウ

No. 88

10.9.29

11月28日 投票 知事選に洞佳和さん

9月28日(火)労働組合や民主団体と日本共産党など28団体と個人でつくる「ゆたかで住みよい和歌山県をつくる会」は、11月11日告示、28日投票の知事選挙に、元県地評副議長の洞佳和さんを擁立することを発表しました。洞さんは古座川町生まれで62才。国鉄労働者で国労県支部執行委員長などを歴任。

県政を変える4つの転換

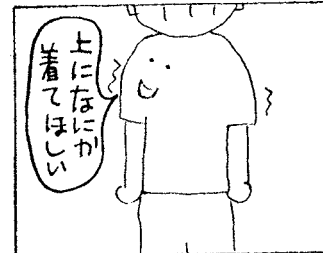
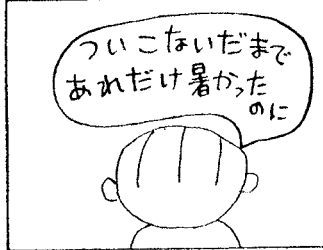


洞佳和さん

現在の仁坂知事の県政は、重度障害者やひとり親家庭などへの医療費助成制度の縮小をうちだしたり、高齢者の住宅改修助成や生活福祉資金の補助金を削り、子どもの医療費無料化や国保

フリーの人々

<631>



料引き下げへの支援の増額など県民の願いにこたえる姿勢がありません。企業誘致と県内の成長産業への支援を重点にし、農林水産予算は9%から5%に減額。一方で、ムダな大型事業や旧同和対策事業は継続。洞さんは、県政を変える4つの転換を発表しました。

- ①貧困と格差が広がるなか、安心してくらせる福祉の実現にとりくむ
- ②中小企業、農林水産業、雇用に軸足をまいた経済対策で、地域の活性化をはかる
- ③本当の「ムダ」にメスを入れ、ゆがみをたす
- ④憲法と地方自治を大切に

し、国政のゆがみから県民をまもる

県政を変える「7つの提案」は、次号で紹介します。

こんにちは

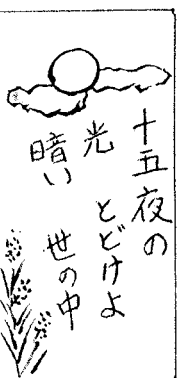
県会議員の
ふじい健太郎です。
(その275)

指摘して、緊急雇用の予算の拡大や公共事業の県内業者への優先発注など地元での仕事づくりを求めました。

9月県議会が終わりました。私は、くらしと景気の問題、関西広域連合への参加問題を取り上げました。08年12月から国自治体あげて経済対策をすすめてきましたが、正規雇用の求人はずいぶん減りました。広域自治体に人分ではないこと、働く人の年収が10年前と比べて平均53万円減少していること、最低賃金の引き上げが全国最低の10円だったことや雇用創出の事業成果が全国で下から2番目であることなどを



ふじい健太郎 県会議員



市議会だより

日本共産党市議団の
一般質問の内容です

旧同和地区の 公共施設の利用拒否問題

9月15日(水)日本共産党の渡辺忠広市議員は、市民が昨年、旧同和地区内の公共施設「文化会館」で「同和行政・同和教育の終結をめざす会議」を開こうとしたところ市が施設利用を拒否した問題について、一般質問しました。

担当局長は、「申請者は会館使用申請時に「部落差別はなくなった」との発言をしており、隣保館使用条約に基づき、その目的にそぐわないため使用不許可とした」と答弁しました。

同条約では「開かれたコミュニティセンターとして生活上の相談事業、人権課題の解決のための各種事業

を行う」となっており、申請者の会議の目的に何の問題もありません。

渡辺市議員は、公共施設の

使用許可は、中立・公正と

支所・連絡所 窓口業務廃止

9月17日(金)日本共産党の森下さち子議員は、支所・連絡所での住民票・戸籍謄本・印鑑証明発行の窓口業務廃止について一般質問しました。市は、北部と南部を除く地域について、

すべきで、申請者の見解や認識を理由に利用を拒否することは不当と追及。しかし、市長・当局とも不正な姿勢に終始しました。

交通弱者への取り次ぎ 実施前の説明会

予定通り窓口業務を廃止し、11月/日から5カ所のサービスセンターへ集約させる方針です。

今回、満75才以上の方、介護認定を受けている方、身体障害者手帳をお持ちの方は、支所・連絡所で申請す

れば、市の職員が取り次ぎすることが明らかになりました。

森下市議員は、実施を前に10月から10ブロックにわけて自治会での説明が行われることから、説明会でも水た意見をキチンと聞き、実施していく上で重大なデメリットがある場合は、見直しすることを求めました。

森下市議員は、子どもの医療費無料制度の年齢引き上げや幼保の保育料軽減や学童保育の充実も質問。

こどもには 日本共産党 です



日本共産党の市田忠義書記局長は、26日のNHK「日曜討論」で、尖閣諸島は歴史的にも国際法からも日本の領土であることがハッキリしており、

その領海内で外国漁船が操業したのを海上保安庁が取り締まるのは当然と述べ、政府が船長の釈放について国民に納得いく説明をする責任があると指摘。

尖閣諸島領有について、1895年の閣議決定から75年間世界のどこからも異議が唱えられなかったことを紹介。1971年から、

中国が領有権を主張する道理はないが、日本政府として尖閣諸島の領有権について、国際社会や中国政府に理を尽くしてもっと積極的に明らかにすべきだと主張しました。

日本共産党は、1972年に「尖閣列島問題に関する日本共産党の見解」を発表しています。

10月3本の演劇公演

申し込みは
ひめだ高丸まで

「あおげばとうとし」
劇団青年座公演(作・中島淳彦、演出・黒岩亮) 10月10日(金)夜、9日(土)10日(日)は昼、市民会館で3回公演。月2600円会費で年間6本の例会。

「水に浮かぶ城」
地元のアマチュア劇団、演

「修学旅行」
秋田雨雀、土方志記念青年劇場公演(作・畑澤聖博、演出・藤井ごう) 13日(水)夜、一般前売り3500円